

つながる、つなげる。そして広がる…。  
「にじ」は、女性も男性も共に輝ける明日へのかけはしです。

虹

# にじ

No.20  
平成 26.3.1 発行

墨田区男女共同参画情報誌



02 巻頭インタビュー  
全てが夢を叶える力になる  
腹話術師

いっこく堂さん

04 ■ 特集 デートDV  
「好き」だから考えたい  
ふたりの関係

専門家の意見箱

NPO法人レジリエンス 西山 さつき さん

08 Information インフォメーション

ツアコンすみこさんとめぐる  
世界ツアー【世界のジェンダー事情】  
オーストラリア連邦

11 イクメン カジダン 投稿写真

12 People Voice はじめの一步  
すみだ青年協力会 (SSK)  
出沼 麻衣子 さん



pick up

全てが夢を叶える力になる  
腹話術師

いっごく堂さん

夢は変わっていてもいいんじゃないかな。それは挫折じゃない、今につながるために必要なことだったんだと思う。

腹話術に出会ってから、現在に至るまでのエピソードを教えてください。

profile いっごく堂 Ikkokudou

1963年生まれ、沖縄県出身。美ら島親善大使。劇団民藝を経て、1992年独学で腹話術師に転向。これまでにない技術の高さで注目される。近年は、ものまね腹話術でさらに進化した芸を見せている。国内公演、海外公演も多数。最新DVDは、『ひとりのビッグショー』（ポニーキャニオン）、他ライブDVD多数。

中2のときにテレビで、女性警察官が子どもに人形を使って交通安全のルールを説いているのを見て、自分もやってみたいと思ったのが最初でした。人形はどこで手に入るのか、110番にかけちゃいました。もちろん怒られましたけれど（笑）。結局手に入らず、最初の腹話術師への夢はこれで終わりました。その後は、西田敏之さんに憧れて、俳優をめざしました。中学生のとき、親父に「高校を卒業したら東京に出て役者の勉強をしたい」と言いましたら、「いいぞ」とあっさり許してくれました。どうせすぐに気が変わるだろうと思っていたのかもしれない。

ません。でも僕は本気でしました。高校では、「役者になるには積極的な人間にならなければ」と、度胸をつけるために、みんなの前で先生や歌手のものまねをやったりしていました。これが結構好評で、高3のときには、ものまねのテレビ番組にも出て、学校ではちょっと有名でした。高校卒業後は横浜放送映画専門学校（現日本映画大学）に入学しましたが、半年で中退。しばらくはものまねや司会などをしていました。でも22歳のときにこのままではいけないと思い、劇団民藝の入団試験を受けました。課題試験が全くわからなくて、正直落ちたと思っていました。戯曲の筆記試験には、「チューホフ、桜の園」しか書いてないし（笑）。でも、宇野重吉先生が僕のことを面白いと言って採用してくださり、本当にラッキーでした。念願の劇団に入って、最初は張り切っていました。やっていくうちに悩みも出てきました。若手は大道具を担当するので、不器用。どうしてもうまくできなくて、悩みの80%はその大道具のことでした。だけど、本当に悩んで、民藝を去るきっかけになったのは、やっぱり芝居のことでした。

僕芸風は、民藝の芝居に合わないのではないかと、もともと悩んでいました。そんなときに、演出家の米倉齊加年さんが、旅公演中の宴会で僕の芸を見て、「お前は一人でやっているほうが面白いな」とおっしゃったのです。実は宇野先生や米倉さんのものまねをしたんです。米倉さんは「似てはいない」と言っていましたけれど（笑）。いずれにしても、その言葉が一人で芸をする後押しをしてくれました。それから劇団をお休みして、何をやるか考えて思いついたのが、腹話術だったんです。「ああそうだ、あれがやりたかったんだ」と。それからは腹話術の教本を図書館で借りて、独学で始めました。最初の人形は劇団で照明をしていた先輩が作ってくれました。それが初代カルロス君。その後ジョージ君もでき、しばらくその二人とやっていました。

腹話術師への夢を追いかけける中で、転機はありましたか？

最初は老人ホームや養護学校などを回って、ボランティアでパフォーマンスをしていました。あるとき施設スタッフの方に、「あんだ、あがっていたね」とって開口一番に言われたんです。これには結構、傷つきました。そのとき、もっともっとうまくなって、有名にならなければお客さんに喜んでもらえないと実感しました。それまでは芸でお金をもらうことに抵抗を感じていましたが、ボランティアではなく、プロになろうと真剣に考えました。米倉さんにも「芸というのはお金を取らないと良くならないよ。責任感が違う」と助言を受け、「よし、やってやる」と決心しました。それから1年間は1日8時間、寝る時間を削って練習しました。腹話術の世界では不可能と言われていた「ば行」や「ぱ行」などの破裂音を、出せるようにしたいと思ったのもそのときです。もちろん教本には載っていませんから、「舌を使えばできるはずだ！」などと、自分でイメージをして練習を重ねました。今では僕の代表芸にもなっている「衛星中継」もこのときに生まれたネタです。口の動きと少しずれて音声が届くというものです。当時は技術的にはできなかったのですが、アイデアだけはあったんです。この一年は、「こんなことができるはずだ」「こうしたら面白いはずだ」と、自分の中でアイデアがふくらんでいった期間でした。現在に至るための原点みたいな一年でした。

いっごく堂さんが芸をする際に、意識していること、大切にしていることは何ですか？

とにかく、僕の芸を見て皆さんに楽しんでもらいたいですし、不愉快な思いをさせたくないと意識しています。例えば、これを



言えば会場は大爆笑だけど、誰かが傷ついてしまう言葉ってありますよね。それは避けたい。大爆笑をとって一人に悲しい思いをさせるくらいなら、大爆笑でなくても、みんなが和んでくれる方がいい。難しいことですが、とにかく笑いが大切だという考え方もあると思います。ただ、僕に求められているものは少し違うと思うのです。僕はお笑い芸人ではなく、芸人ですから。

お客さんに楽しんでいただくために、ステージごとにもうまくなりたいと思っています。だから、去年よりも今のほうが上達していると思います。年齢との戦いはありますが、うまくならないので、毎回どこかを改善してステージに挑んでいます。

### 「ご家族とのエピソードを教えてください。」

結婚は28歳のときです。当時はアルバイトで生活費を稼ぎ、お金に足りない芸をする、そんな暮らしてましたけれど、妻は僕との結婚を選んでくれました。僕は人にだまされて70万円の判子を買わされるようなタイプなのですが、妻はそこをしっかりと防御してくれています。信頼できる大切なパートナーです。

高3の娘とは、今でも仲良しです。僕は積極的に子育てに参加しました。僕の希望で出産に

も立ち会いましたし、里帰りをしなかったのも、産後の世話も僕が手伝えました。とにかく子どもが生まれてうれしかったんですよね。うれしくてうれしくて、図工「2」のくせに子どもの服も縫ったりして（笑）。両親学級や健診に行くと、男は僕一人ということもよくありました。でもそうやって子育てに関わっていたので、旅公演で40日くらい帰ってこれなくても、とても仲の良い親子関係でいられました。

### 「自伝的な著書『ぼくは、いつでもぼくだった』をつくられましたね。」

僕は占領下の沖縄育ちです。沖縄の日本復帰40周年を機に、アメリカ占領下から「日本」に変わっていく様子を、子どもの僕の目にはどう見えていたかを記録に残したいと思ったのです。

両親は借金を抱えていたので、働きに出っていました。夜は兄と二人だけ。でも近所の人が優しくしてくれて、全然さびしくありませんでした。親が借金で大変で、でもすぐ頑張っているということもわかっていましたし、子どもは周りの大人の背中を見て育つものだと思います。

子どもたちに大人がどんな姿を見せているのかというのは、とても大切な問題だと思います。例えば、いじめはいじめの側をなくさないとなくなりません。家

庭で小さい頃から、友だちに優しくするという当たり前のことを教育していくしかない。それは、学校ではなく家庭の責任なことではないかと思えます。簡単なことではありません、大人でもいじめはありますし、戦争と同じで難しい問題です。でも、大人は、少なくとも家で、子どもにどんな姿を見せるべきかを意識しないといけないと思うのです。

### 「今、夢に向かって頑張っている若い人たちに、メッセージをお願いします。」

僕は腹話術師になりましたが、親は公務員になってほしかったそうですよ。でも自分は大学に行く気がなかったですし、行かなくて良かったと思っています。行っていたら、どこかで挫折をしたときに、芸を諦めて違う職業に就いていたかもしれないので。

僕は役者をめざしてその後、腹話術師になりました。夢は途中で変わってもいいんじゃないかと思えます。それを挫折だと思わないでほしい。僕の場合は途中でものまねや芝居を経験したことが生きて、今に融合されています。「僕は腹話術師になるために役者になったかったんだ」とつくづく思うのです。だから、若い人には、今やっていることで無駄になることは何もない、未来につながる素晴らしいことなんだと自信を持ってほしいです。

# 「好き」だから

# 考えたい

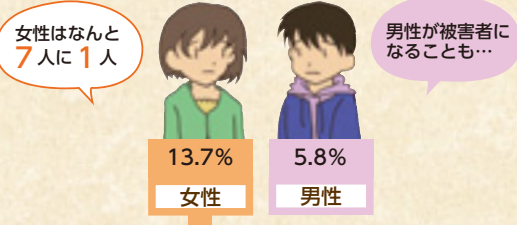
# ふたりの関係

大好きな人と楽しいハッピーな関係でいたいのに、「怖いな」と思ったり、不機嫌なときにびくびくしたり…。そう感じることもあるのなり、二人の関係に何か問題があるのかも、みんなで一緒に考えてみましょう。

## 内閣府の調査結果から

\*内閣府「男女間における暴力に関する調査」平成24年4月公表  
この調査は、平成23年に、全国の20歳以上の男女5,000人を無作為に抽出して、実施されました。

10～20歳の頃に、交際相手からDVの被害を受けたことがある人の割合は…

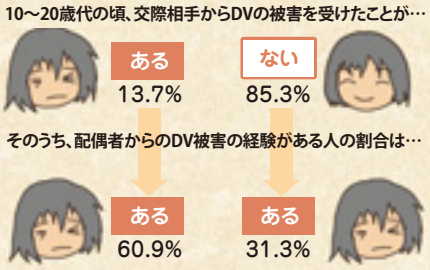


このうち20歳代と30歳代の女性では…



### ★データ1

デートDVの被害経験(交際相手の暴力)の有無別に、DV被害経験(配偶者の暴力)の有無をみると…



デートDVって何？  
若い人にこそ知ってほしい

ドメスティック・バイオレンス(DV)とは、夫婦や恋人などの間で起きる暴力による支配のことです。中高生や大学生といった10代、20代の若いカップルの間でも起きていて、デートDVと呼ばれています。

これらの「暴力」は、なぐる、けるといった身体的な暴力だけを指すわけではありません。メールチェックや行動を監視するといった精神的な暴力や、借りたお金を返さないなどの経済的な暴力、性的行為を強要するといった性的な暴力など、さまざまな形があります。

若いカップル同士の中では、そういった相手の行動を、「愛されている証だから」とがまんしたり、「怒らせてしまった自分が悪い」と抱え込んでしまうことが少なくありません。あるいは、自分の加害的な行動の問題点に気づかないままの人もいます。何よりもまず、デートDVについて「知る」ことが大切なのです。

## デートDVが生まれてしまうその要因とは

考え方の違いや偏りなどが原因となっており、デートDVが起きてしまうことがあります。例えば、相手を自分の思い通りに力で動かそうとする考え方や、「相手が悪ければ多少の暴力はしかたない」という暴力容認の考え方がそうです。また、「男は強くたくましく、女は優しく素直に」といった性別による偏った見方(ジェンダー・バイアス)にとらわれてしまうと、二人の関係性が主従のようになり、対等な関係でなくなってしまうことがあります。

また彼氏も彼女もいないし、「デート」も「DV」も関係ないと思う人がいるかもしれません。しかし、東京都が平成24年に18～29歳の若者世代を対象に実施した「若年層における交際相手からの暴力に関する調査」では、デートDVの被害経験がある人は37・4%と高く、さらに29・0%の人が加害経験があると答えました。これらの結果から見ても、デートDVは決して他人事ではなく、皆さんの身近なところで起きている可能性があることがわかります。

## デートDVなんて自分には関係ない？

内閣府による「男女間における暴力に関する調査」では、デートDVの被害経験がある人のうち、配偶者によるDV被害経験もあるという人が、女性で約6割にも達しています(上図★データ1)。デートDVが将来的にDV被害につながるという傾向が見えることから、若い世代へのデートDV防止の取組が、重要になっていきます。

デートDVは恋人同士という関係性から、「ただのけんかじゃないの」と言われてしまいがちですが、けんかは、対等にお互いの意見を主張し合える関係だからこそできるものです。けんかは、勝つこともあれば負けることもある。片方が常に勝ち、もう一方が恐怖心を持っているような状態は、けんかとは言えません。好きだから独占したい、自分のものにしたという思いが強くなり、さまざまな形で相手を支配しようとする、それがデートDVになります。

またデートDV被害者の4割以上がどこにも相談しなかったと答えているほか、女性の場合は相談した人の約半数近くが、家族や先生ではなく「友人・知人」に相談したと答えています。一人でも多くの人がDV・デートDVに関する正しい知識と理解を持つことは、社会からDVを根絶していくことへとつながります。

## ただだけが暴力ではないのです

デートDVは、体への暴力だけではありません。

デートDVをする人は、相手を自分の思い通りに支配したくて、その手段としてさまざまな「力」を使います。

### 身体的な暴力

- たたく、ける、髪を引っ張る
- 突き飛ばす、押しつける
- 腕を強くつかむ
- 眠らせない
- 薬物やアルコール等を強要する
- タバコの火を押しつける
- 相手に向かって物を投げる

など

### 精神的な暴力、行動の制限

- 相手に向かってばかにした言葉や傷つく言葉を使う
- 友達などの前で侮辱する
- 壁や机などに物を投げつける、壁や机をたたく
- なぐるふりをしておどす
- 髪型や服装、化粧のしかたなどについて指示を出す
- 行動や行き先、会う相手などを制限したり、あるいは強制する

など

### デジタル暴力

- 携帯電話やメールをチェックする
- インターネットにふたりだけの秘密や画像をアップする
- SNS\*1などでの交友関係を監視したり、制限する
- メールやLine\*2などにすぐ返信するよう強要する
- パスワードなどを教えるようにプレッシャーをかける
- SNSなどの書き込みを使って嫌がらせをする

など

### 性的な暴力

- 相手が嫌がるのに、性行為を無理強いする
- 性的な内容の暴言を使う
- 嫌がっているのに、わいせつな写真や動画を見せたり、撮影する
- プライバシーのない性行為や、性病などを強要する
- 避妊に協力しない

など

### 経済的な暴力

- 借りたお金を返さない
- お金を貢がせる
- お金の使い道を勝手に決める
- 「おごってあげたんだから」と言っ自分本位に言うことを聞かせる
- 働くことを許さない、バイトをやめさせる

など

\*1 SNS：ソーシャルネットワーキングサービスの略で、社会的ネットワークをインターネット上で構築するサービスを指す。代表的なものはLineやFacebookなど。  
\*2 Line：スマートフォンなどで、通話やメッセージのやり取りを無料で行えるアプリ。リアルタイムでコミュニケーションがとれることが特徴。他にも類似アプリがある。

## 暴力のサイクル



### イライラ期 (緊張の高まり)

不機嫌になる  
すぐ怒る、責める  
口論が多くなる

### ラブラブ期 (平穏な時期)

優しくしてくれる  
もう二度としないと言う  
反省や謝罪、弁解  
プレゼントをくれる

(加害者が、何事もなかったように振る舞ったり、暴力の事実を否定することもあります)

## 暴力は繰り返され、エスカレートしていき傾向にあります

「暴力をふるわれたなら、すぐに別れたらいいのに…」そう思う方もいるかもしれませんが、そう簡単にできないのが「デートDV」です。加害者はいつもひどいことばかりをするのではなく、優しいときもあり、一緒に楽しく過ごせるときもあるのです。そんな恋人同士の関係性ならではの難しさがあります。

「DV」には、暴力のサイクルがあると言われています。恋人が暴力をふるったあとには、とても優しくしてくれたり、謝ってくれたりするので、被害者は「相手を信じよう」「怒らせるようなことをした自分が悪かったんだ」と思ってしまいます。しかし、しばらくすると暴力は繰り返されてしまいます。このサイクルはだんだんエスカレートしていき、暴力の形も激しく、そして周期も短くなっていくことが多いと言われています。

## デートDVしていないかな？

- 自分がメールしたら、すぐに返信をするべきだと思う。
- 相手の服装や行き先、行動などを指示したいと思う。
- 相手がどんな人と話しているかが、気になって仕方がない。
- 相手が自分の言いなりにならないとイライラする。
- 相手をばかにしたようなことを言ったことがある。
- 相手は自分のことを優先すべきだと思う。
- 自分のことを好きなのだから、多少嫌なこともがまんして合わせるべきだと思う。
- カツとなると大声を出してしまう。

あなたも  
**Check**  
してみよう



自分自身の  
「考え方」を  
チェックしてみよう！

## デートDVされていないかな？

- 相手が服装やメイク、髪型に注文をつけてくる。
- 相手との用事を最優先にしないと不機嫌な態度をとられる。
- 相手の電話やメールにすぐ対応しないと不機嫌な態度をとられる。
- 相手の顔色、機嫌が気になる。怖いと思うことがある。
- 「ばか」、「何もできないやつ」などと、傷つく言い方をよくされる。
- 携帯やメール、出かけ先、話した相手などをチェックされることがある。
- 他の人（特に異性）と一緒にいたり、話したりすることを制限されることがある。
- 相手が「好きなら、いいだろう」と気が進まないことをさせようとする。
- 大声でどなられたり、物を投げられたりすることがある。
- たたかれたり、押さえつけられたり、突き飛ばされたりしたことがある。

1つでもあてはまる項目があったら、「デートDV」の可能性がります。

デートDVは、「特別なふたり」だけに起こる問題ではありません。誰もが「被害者」にも、そして「加害者」にもなってしまう可能性のある、とても身近な問題なのです。

### デートDVされて いるかも…

交際相手からされたことで、「イヤ」「怖い」と感じるものがあつたら、それはデートDV かもしれません。「自分が悪かったから…」「私のことを好きでいてくれている証拠だから…」と一人で抱え込んではいけません。信頼できる人に相談してみましょう。親、先生、友達以外にも、専門の相談窓口があります。



### デートDV しちゃったのかも…

そう気づけたあなたなら、自分を変えることがきっとできます。相手を好きだと思ふ気持ちが、「支配」という間違つた方向へ向かわないように、相手を尊重し、自分の思いを言葉で伝える努力をしていきましょう。専門の相談窓口で相談することもできます。加害者用のプログラムや講座を実施している専門機関もあります。



### デートDVを見たり 聞いたりしたかも…

友達として、「おかしいな」と感じるものがあれば、そつと、声をかけてあげてください。専門の相談窓口があることも教えてあげてくださいね。友達のことを心配するあなた自身が抱え込まないように、困ったときは信頼できる人や専門の相談窓口で相談してください。



## 自分の気持ちを伝える「I(アイ)メッセージ」を使ってみよう

相手の行動を責める話し方  
「YOU(ユー)メッセージ」

なんで  
友達とばかり  
遊ぶんだ！

遅い！  
いつまで  
待たせるんだ！

相手を尊重しながら自分の気持ちを伝える  
「I(アイ)メッセージ」

最近、  
会えなくて  
不安なんだ

遅いから  
心配したよ

## デートDVだけでなく、周囲で起きている問題に、適切に対応する力をつけてもらいたい。

墨田区が区内都立高校で実施している  
デートDV 予防啓発講座の講師、西山さつきさんに、  
若い世代への予防啓発の重要性について  
お話をうかがいました。

### 専門家の 意見箱



## 西山 さつきさん

NPO 法人レジリエンス副代表理事。DV・トラウマに関する講演や、DV・トラウマからの回復のための連続講座「こころの care 講座」を10年にわたって開催。中学、高校、大学などでデートDV 予防啓発のための講演を多数担当。共著に「傷ついたあなたへ」[「傷ついたあなたへ2」 梨の木舎、「DV はいま」 ミネルヴァ書房。



この講座のテーマはデートDVですが、それはひとつの切り口であって、友達や親子の関係など、さまざまな人間関係に置き換えて生かせるプログラムとなっています。デートDVを予防するといっただけではなく、子どもたちが良い生き方をできるように、また心の傷つきのケアの重要性などもお伝えする貴重な機会になります。

女子高生・女子大生におけるデートDVの被害者数が、「5人に1人」という調査結果<sup>※</sup>があります。これを皆さんに伝えるといつも驚きの声が上がります。5人に1人だったら、自分が被害あるいは加害に関わることがあるかもしれないし、自分が経験しなくても、お友達が被害にあうことも大いに考えられます。

被害にあっている人が最初に相談するのは、親でも先生でもなく、断トツで友達なのです。そのときに、「愛されている証だよ」とか「あなたが悪いよ」などと言ってしまうと、その人は問題をまた一人で抱え込んでしまいます。でも、そこで適切な対応ができれば、結果が変わってくるかもしれません。このように、周囲で起きている問題に適切に対応する力を若い人たちにつけてもらいたいというのがプログラムの大きな特徴です。

一般公募でデートDVに関する講座を開催することもありますが、参加者の多くは保護者世代です。若い人はなかなか参加してくれません。学校で開催する講座は、若い人たちに確実に情報を伝えることができますので、大切な取組だと思えます。いったん社会に出てしまつと、知る機会はずっと多くありませんから。

学校で講座を行うことには、もつとつこの意義があります。内閣府の調査では、DV（家庭内での暴力）を受けている女性の

割合は、3人に1人という結果が出ています。統計的に考えれば、学校内にもDV家庭の生徒さんが何人かいるかもしれないわけですね。

この講座を通して、親の間でDVの問題があることに気づく場合もあります。ですから、「親の間で起きているDVの問題については、あなたたちには全く責任がありません」ということを必ず伝えていきます。DV家庭の子どもたちは、自分が悪いからこうなつてしまったのではないかと、自分がこうしていたら結果が変わつたんじゃないかと、責任を抱え込んでしまつことが多いのです。それは、本当につらいことです。だから、あなたたちのせいではないということをしつかり伝えていきます。そして、自分や友達が暴力を受けていたらどうしたらいいか、また、自分や友達が暴力をふるつていたらどうしたらいいか、ということをお伝えするようにしています。

ある学校で、講座終了後に「暴力のある家庭に生まれたら、その子どもは加害者になるしかないんですか?」と聞いてきた男子生徒がいました。「虐待の連鎖」という言葉があるのですが、残酷な言葉ですよね。まるでどうしようもないというふうなでも、違います。暴力ではない解決方法を学ぶことで、暴力を使わない人生へシフトチェンジすることができます。若いうちに暴力をふるわない良い大人と出会い、その生き方を学んでいくことができれば、暴力を選ばない良い人生の選択が可能になると思います。

地域の大人たちには、その手本となつてほしいと思います。お互いを尊重し、暴力をふるわないコミュニケーションをとれる、そんな手本となる生き方を示していただきたいのです。

※1: aware「デートDV に関して若者のもつ意識調査結果報告」2007

## 気になるときの相談先

### ◆DVの相談窓口 [相談は全て無料です]

#### ■すみだ女性センター TEL 5608-1772

月・火・水・金曜日、第2土曜日(祝日・年末年始を除く)  
午前10時～午後4時(予約制)

#### ■保護課相談係 TEL 5608-6154

月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前8時半～午後5時

#### ■本所警察署生活安全課 TEL 5637-0110

#### ■向島警察署生活安全課 TEL 3616-0110

#### ■東京都女性相談センター TEL 5261-3110

月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前9時～午後8時

#### ■東京ウィメンズプラザ TEL 5467-2455

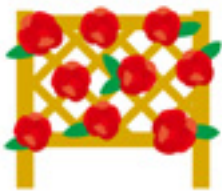
毎日(年末年始を除く) 午前9時～午後9時(面接は予約制)

#### ■男性のための悩み相談 TEL 3400-5313

月・水曜日(祝日・年末年始を除く) 午後5時～午後8時

## 夜間・緊急の時

警察(事件発生時) 110番 / 東京都女性相談センター(夜間・休日のみ) TEL 5261-3911



## 「DV防止法」と「ストーカー規制法」が改正されました

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）」は、平成13年に施行され、以来、施行状況を勘案し3年ごとに必要な内容を加えて改正されています。今回の改正は、近年、社会問題となっている「交際相手からの暴力」の実情を踏まえて、その被害者に対する救済を盛り込んだ内容となっています。また、配偶者や交際相手以外からのつきまとい行為を規制する「ストーカー行為等の規制等に関する法律（ストーカー規制法）」が、平成12年の施行以来、初めて改正されました。それぞれの主な改正内容等をご紹介します。

### DV防止法の主な改正内容

(平成25年7月3日公布、翌年1月3日施行)

#### 1 法律名の変更

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」から  
→「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」へ変更

#### 2 法律の適用範囲の拡大

これまで適用対象とされていなかった、「生活の本拠を共にする交際相手からの暴力及びその被害者」についても、「配偶者からの暴力及びその被害者」に準じて法の適用対象とされました。

### ストーカー規制法の主な改正内容

(平成25年7月3日公布、同年10月3日施行)

#### 1 電子メールを送信する行為の規制

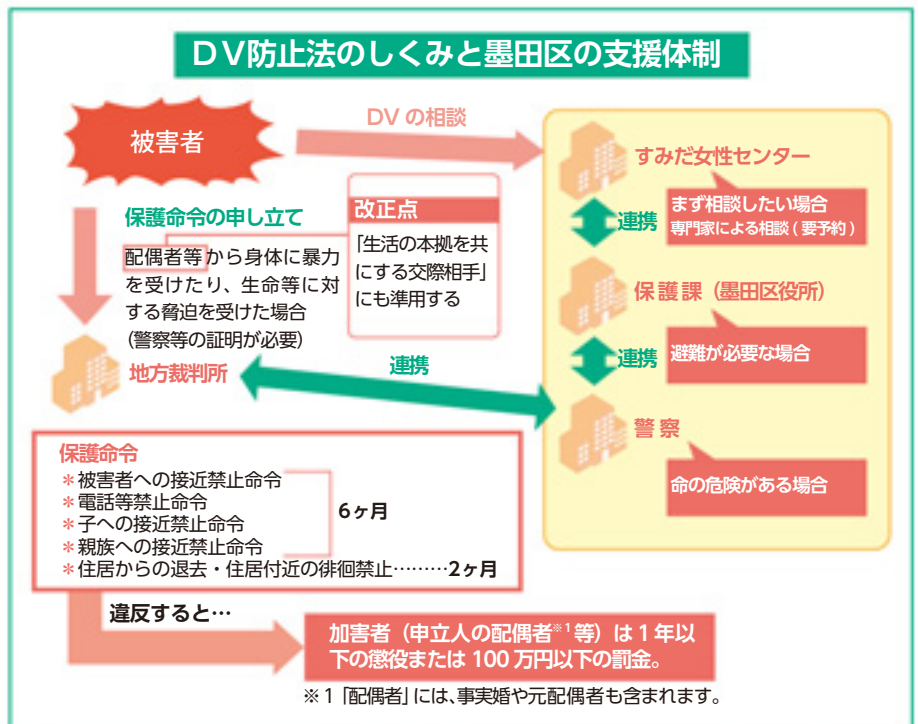
拒まれた相手へ繰り返しメールを送信することも「つきまとい行為」の対象として追加されました。(平成25年7月23日施行)

#### 2 禁止命令等を行うことができる公安委員会等の拡大

被害者の住所地だけでなく、加害者の住所地、またはつきまとい等の行為が行われた地域を管轄する公安委員会に拡大されました(警告を出すことができる警察についても同様に拡大)。

#### 3 被害者の関与の強化

警察が警告をした時は、その内容・日時を被害者に通知することとし、また、警告をしない場合にも、その理由を被害者に書面で通知することが義務化されました。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク



「パープルリボン」は、女性に対する暴力をなくす運動のシンボルです。配偶者等からの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為、人身取引などの女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、決して許される行為ではありません。女性に対する暴力の問題を解決し、男女共同参画社会を実現しましょう。

暴力を見たり聞いたりした人は警察等へ通報することが努力義務となっています。身近でそのような状況にある方を見かけたら、まず専門機関へ相談することをすすめてください。(相談先は p.7 の下を参照)



## 男女共同参画を推進するための意見交換会を実施しました

区では、男女共同参画社会の実現をめざし、毎年あらゆる世代、企業、地域の方々と意見交換会を行っています。平成25年度は、「学生」「子育て・働き盛り世代」を対象に2回開催し、男女共同参画やワーク・ライフ・バランスについて意見交換を行いました。

### 第1回「学生対象」 (10月25日開催)

現在スウェーデンで活躍されている浅井亮子さん(明治大学研究・知財推進機構研究推進委員)を講師に迎え、「日本とスウェーデンの現状から考える私たちのライフスタイル」と題して、男女共同参画社会とはどんな社会なのかを考えるセミナーを開催し、引き続き意見交換会を行いました。

各グループとも活発に意見交換が行われ、「墨田区は地縁が強く、新しい住民の地域への参入が難しい。多様性を認め合っていくことが必要だと思う」「育児休暇制度が進んでいるスウェーデンでは、専業主婦という意識がないことに驚いた。日本でも働く女性を支援する制度がもっと充実してくれば、育児休暇を取りやすくなるのではないか」「男女共同参画社

会実現への本質は、意識の変化にあるのではないかと。一般論ではなく、一人ひとりの意識に迫る取組を期待したい」など、さまざまなご意見をいただきました。

学生を対象とした意見交換会は初めての試みでしたが、アンケートでも「日本のこれからを担っていく若い世代がアイデアを出し合い、さまざまな問題について協議することはとても重要だと思う」との感想をいただき、充実した意見交換会となりました。



### 第2回「子育て・働き盛り世代対象」 (11月30日開催)

「考えてみよう、あなたのワールド・カフェ」をテーマに、ワールド・カフェ\*という手法で意見交換を行いました。リラックスした雰囲気の中、日常の生活の中で感じる『私のモヤモヤ』について多くの方の考えを聞き、それぞれお互いに共有することで、さまざまな気づきやヒントが得られたようです。

参加者からは、「子育て、介護、仕事の狭間で悩んでいた。今は、子育てを優先することで心の余裕が持てるのではないかと考えた」「晩婚化は、介護問題(子育てと介護の平行化)に直結しつつあるのではないかと」「育メンは男の世界観を拓けていると感じる。夫や男の子に家事をさせないのは、男性に対して失礼なことだと思う」「今回のようにいろいろな世代、場所(職場、町、家庭)で男女共同参画を考える機会があるとおもしろいと思う」など、多くのご意見が寄せられました。

このようなご意見を参考に、今後も女性と男性があらゆる場面で

個性と能力を発揮できるまちづくりをめざし、区民の皆さんとともに積極的な取組を行ってまいります。意見交換会の詳しい内容については、区のホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

\*ワールド・カフェとはカフェにいるようになりラックスした雰囲気の中、参加者が少人数に分かれたテーブルで自由に対話を行い、ときどき他のテーブルとメンバーをシャッフルしながら話し合いを進展させていく手法です。

【ホームページアドレス】  
<http://www.city.sumida.lg.jp/kakuka/soumubu/zinken/>



## すみだ女性センターからのお知らせ

すみだ女性センターは男女を問わず利用できる施設です。男女共同参画社会の実現に向けた講座や講演会のほか、男女共同参画関連の情報資料の貸出・閲覧、また施設の貸出(有料)も行っています。

講座等の詳しい内容や日時、申込方法は、すみだ女性センターへお問い合わせください。区報等でもご案内します。

また、専門のカウンセラーが女性の持つさまざまな悩みやDVに関する相談をお受けしますので、お気軽にご利用ください。

### 男女共同参画社会推進のための拠点施設 すみだ女性センター ～すずかけ～

【開館時間】  
月曜日～土曜日 午前9時～午後9時  
日曜日・祝日 午前9時～午後5時  
〒131-0045 東京都墨田区押上二丁目12番7-111号  
TEL 03-5608-1771 FAX 03-5608-1770

#### 女性のための カウンセリング & DV相談

【相談日時】  
月・火・水・金曜日、  
第2土曜日  
午前10時～午後4時  
要予約  
TEL 03-5608-1772





© オーストラリア政府観光局



ツアコンすみこさんとめぐる

# 世界ツアー

## 世界のジェンダー事情 オーストラリア連邦

南半球にあり、日本と季節が真逆のオーストラリア。首都はキャンベラで、人口は約2294万人、面積は日本の約20倍です。

英国女王のエリザベス二世が

オーストラリア女王を兼任している立憲君主制です。

世界最大の珊瑚礁群グレートバリアリーフをはじめ、

世界遺産のウルル・カタジュタ（エアーズロック）など、

世界に類を見ない壮大な自然景観や、

カンガルー、コアラ、カモノハシなどの

ユニークな動物たちで知られています。

世界三大美湾にも数えられる

美しい港に囲まれたシドニーは、

金融と経済の中心都市となっています。

### 人間開発指数 (HDI)

187か国中

1位	ノルウェー	0.955
2位	オーストラリア	0.938
3位	米国	0.937
4位	オランダ	0.921
5位	ドイツ	0.920
6位	ニュージーランド	0.919
7位	アイルランド	0.916
8位	スウェーデン	0.916
9位	スイス	0.913
10位	日本	0.912

国連開発計画による指数で、平均寿命や1人あたり GDP、就学率など、「長寿で健康な生活」「知識」及び「人間らしい生活水準」という人間開発の3つの側面を測るものです。

資料：国連開発計画 (UNDP) 『人間開発報告書 2013』

働いている女性の割合は4割ほどで、日本もオーストラリアも似たようなんだけど、管理職の割合になると、日本が11.1%、オーストラリアが36.7%と、差が出てきちゃうのよね。<sup>\*3</sup>



国連が公表している人間開発指数において、2011年2012年と連続で2位となっているオーストラリア。ニュージーランドに次いで、世界に先駆けて女性参政権を獲得した国でもあります。1895年の南オーストラリア州を皮切りに1902年に連邦政府、1908年には全ての州政府において、女性参政権が認められました。しかし、その後の女性の社会進出は決して順調ではありませんでした。

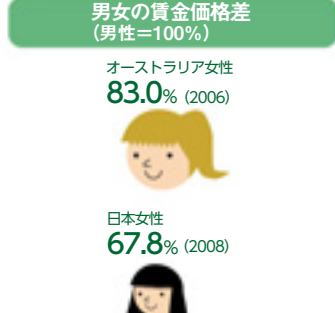
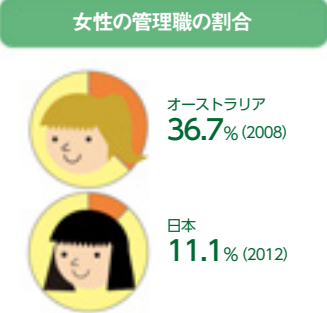
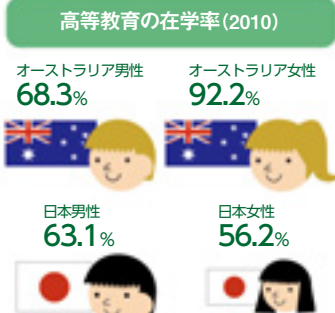
大きく変わったのは、1970年代に入ってからのことです。政府は白豪主義国家から多文化主義国家へと政策を転換し、世界の資本主義の中で生き残っていくために、民族・人種・男女を問わず、優秀な人材を活用して強い国家をめざす方針を打ち出しました。そして1974年に、最低賃金の適用対象を男性労働者から成人労働者に替えることで、長い間、女性の低賃金を正当化するた

- \*1 男性は家族を養い、女性は夫や父親に扶養されているということを前提とした賃金設定の概念
- \*2 積極的改善措置のことで、ヨーロッパでは主に「ポジティブ・アクション」が同意義として使われる
- \*3 内閣府『男女共同参画白書平成25年版』平成25年6月

めに用いられていた「家族賃金」<sup>\*</sup>を廃止しました。1984年には性別差別禁止法が施行され、性別監査官を設置しました。その後1986年にアファーマティブ・アクション<sup>\*</sup>法を制定し、1999年の改正を経て、女性のための雇用機会均等法となりました。2010年には、ジュリア・ギラード氏が女性初の首相となり、同年、性別監査官の指揮のもとで男女共同参画社会に向けたガイドラインである「男女平等計画」が打ち出され、仕事と家庭のバランスや女性の経済的な安定、リーダーシップ促進などが示されました。政府機関が優秀な人材の履歴書を預かり、連邦政府などのポストに空きが生じた際にマッチングするシステム（アポイントウェイメント制度）も導入しています。また、2011年より、全ての上場企業が、組織全体や取締役などに占める女性の割合をはじめ、目標値とその進捗状況を公開するよう義務づけられました。同年には、育児休暇中の母親（もしくは養育の主な育児負担者）に、連邦政府の定める最低賃金を最大18週間支給する制度が導入され、2013年には新しく父親・パートナー用育児手当も始まりました。こちらは最大で2週間、同様に最低賃金（現在は週あたり約606ドル）が支給されます。

参考文献：(財)自治体国際化協会『オーストラリアにおけるジェンダー・ギャップ政策』平成25年2月  
内閣府『女性の活躍による経済活性化に向けて』平成24年5月

オーストラリアでは、高等教育に通う女性の数は、男性より多いのよ。



資料：内閣府『男女共同参画白書平成25年版』平成25年6月

資料：内閣府『男女共同参画白書平成22年版』平成22年6月

イクメン  
カジダン

イクジイ  
も可!

# 墨田でキラリ! 投稿写真



共働きの  
日曜日  
末富 美紀さん

共働きのため家事は週末に夫婦で分担します。かまって欲しい娘は甘えて夫におんぶをせがみニコニコです。



ごはんまだー  
ミナコッティさん

夫が一歳の息子の離乳食を冷ましているところです。



弁当男子!  
T.Nさん

私の職場の同僚は、毎日自分で作った手弁当を持参しています。今日もおいしそう!



運動会  
シュシユクマさん

初めての娘の運動会、周りがみんなお母さんの参加でしたが、我が家はお父さんの参加でした。本来は人前に出る事が苦手なタイプ。それだけに嬉しかったです。



週1回の  
パパとの  
お風呂タイム  
眞壁 利衣さん

仕事が忙しい夫ですが、休みの日には率先して家事も育児も手伝ってくれます! お風呂は娘と2人で楽しそう。

じーじと  
水撒き  
T.Oさん

大好きなじーじとお庭の水撒きをしています^^ 「じーじの背の半分しかないボクだけど、ちゃんとホース握れるんだよ!」



## イクメン カジダンの写真を募集しています!!

### 応募規約

作品の応募にあたっては、「応募規約」に同意いただくことが必要です。ご確認ください、同意の上でご応募ください。

### 募集写真のテーマ

イクメン/カジダン/イクジイの写真(1年以内に撮影したもの)  
※応募者または、被写体が墨田区内に在住、在勤、在学の方  
※子育て、家事をしている男性(子どもがいない方も可)

### 応募方法

作品の応募は電子投稿(Eメール)のみとします。以下の内容を記載し、Eメールで応募してください。

- 1) 写真のタイトル
- 2) 応募者(撮影者)の名前(フルネーム、本名)
- 3) ペンネーム(掲載する際に使用)  
※記載のない場合は、本名を掲載します。
- 4) 写真についての50字以内のコメント
- 5) 被写体との関係(本人/友人/夫など)
- 6) 連絡先(住所、電話番号)

### 応募について

- メールの件名を、必ず「写真投稿」としてください。
- 写真のデータは2MB以内のJPEG形式をお願いいたします。
- お一人様何枚でも応募可能ですが、被写体1人につき1枚の応募とします。
- 応募1回につき添付する画像は1枚とします。
- 郵送による投稿の受付は行っておりません。

### 注意事項

- 作品は、著作権や肖像権、プライバシーを侵害するおそれのないものに限り、写真に写っている方に、必ず承諾を得てください。肖像権その他の権利は、応募者の責任において処理いただいた上でご応募ください。
- 応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、応募者は区に対し無制限の使用権を許諾するものとします。(区の他事業等にも使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。)
- 応募が多数の場合は選定のうえ掲載させていただきます。
- 選定結果についての問い合わせにはお答えできません。
- 掲載枠の都合上、写真やタイトル、説明文等について、こちらで加筆や修正、トリミングをさせていただく場合があります。
- 本応募に起因して生じる損害に付き、区は一切責任を負わないものとします。

HPは **検索** **墨田区イクメン** で検索してください。

墨田区男女共同参画情報誌「にじ」

21号の応募締切は平成26年7月4日(金)

投稿先

**niji@city.sumida.lg.jp**



出沼 麻衣子さん  
Maiko Denuma

は  
じ  
め  
の  
一  
歩

平成 25 年 5 月に発足したすみだ青年協  
力会 (SSK) の副代表を務める。  
現在の会員数は 42 名。都内の大学  
に通う 3 年生。21 歳。

大人と子どもをつなぐパイプ役として、  
いろいろな思いを  
受け止めてあげたいです。



「SSK 体育祭」に参加した子どもたちと一緒に

平成 25 年 5 月に発足した、すみだ青年協  
力会。略して SSK !  
子ども会などからの依頼を受けて、  
地域のお姉さん、お兄さんとして活動していた  
ジュニア・リーダーズクラブの OB・OG たちが、活躍しています。

「すみだ青年協力は、元ジュニア・リーダーのメンバーたちが主となって活動しています。自主企画の他、子ども会などからの依頼を受け、イベントなどのお手伝いをしています。」  
優しい笑顔が印象的な出沼さんは、大学 3 年生です。高校生の頃まで墨田区のジュニア・リーダーとして活躍していました。

「ジュニア・リーダー研修には中高生が参加できるので、その前に小学校高学年が参加できるサブ・リーダー講習会というのがあるんです。兄が先に参加していて、とても楽しそうだったので、私も参加したというのがきっかけでした。人見知りだったのですが、講習会を通してだんだんと友達ができていくことがうれしくて。世話をしてくれるジュニア・リーダーの OB の皆さんがかっこよくて憧れました。それで自分もジュニア・リーダーになりたいと思っただけです。」

ジュニア・リーダー時代にできた話す出沼さん。  
「当時の仲間は今でも大切な友人ですし、結果として現在のすみだ青年協力の活動につながっています。私もそうでしたが、学校とは違う自分を出せる場所があることは、とても大切なことだと思います。」  
自身の経験を生かしながら、子どもたちのことを見守っている出沼さん。宝物は、サブ・リーダー講習会でキャンプを手伝ったとき、最後に班の子どもたちがくれた手紙なのとか。



墨田区総務部人権同和・男女共同参画課 男女共同参画担当

平成 26 年 3 月発行 〒 130-8640 東京都墨田区吾妻橋 1-23-20 TEL 03-5608-6512

編集協力 (株) ジャパンインターナショナル総合研究所